



FUJISHO
BLACK LABEL

Weekly 原油情勢

改定幅予想(11/6~11/12)

±0.0~+1.0

11月1週(10/28~11/3)トピックス

原油は小幅反発、米中貿易摩擦の緩和期待。
ただ、今後の価格動向に関しては様子見機運が強く動きにくい

過去トピックス

10月1週▼

原油相場は続落。需給が緩むとの警戒感が根強い。OPECプラスの有志8カ国が、11月に少なくとも日量13万7,000バレルの追加増産を実施する可能性あり。

10月2週▲

原油は上昇。ロシアの供給懸念が強材料視されている。依然としてウクライナはロシアの製油所を標的に攻撃を行っており、一連の攻撃によりロシアの製油能力が大幅に低下している。

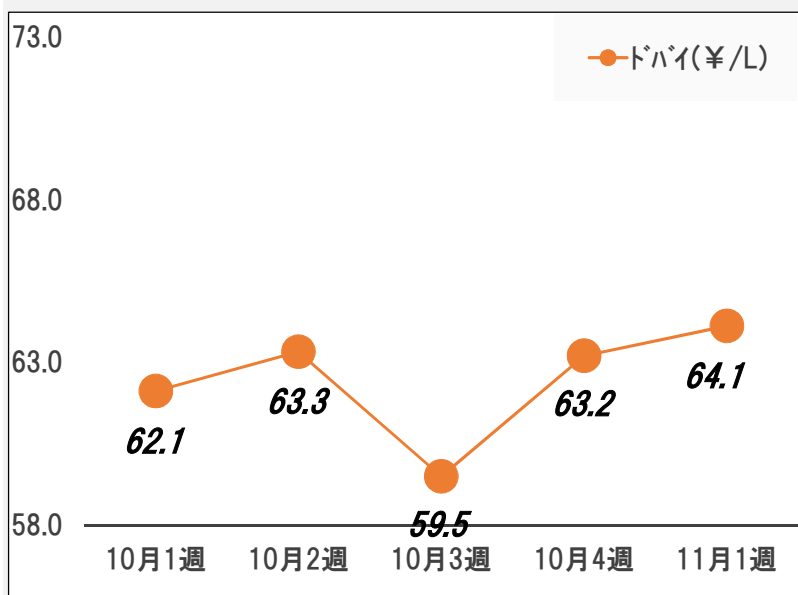
10月3週▼

原油は続落。ロシアの地政学リスクに対する警戒感が和らぎ、売りが優勢となっている。

10月4週▲

原油は反発。このところ下値を切り下げる展開が続いていたが、値ごろ感から買い戻しが入った。ただ、いったん下げ止まる形になったが、依然として方向感に乏しく、相場は不安定な動きをみせている。

価格推移表



週	期間	ドバイ (\$/バレル)	為替 (TTS)	ドバイ (¥/L)	増減幅
10月1週	9/30~ 10/6	66.2	149.3	62.1	-4.0
10月2週	10/7~ 10/13	65.8	153.2	63.3	1.3
10月3週	10/14~ 10/20	62.1	152.2	59.5	-3.3
10月4週	10/21~ 10/27	65.6	153.0	63.2	3.7
11月1週	10/28~ 11/3	66.3	153.8	64.1	0.9

「FUJISHO BLACK LABEL」ホームページはこちらよりアクセス

